

(様式2)

令和5年 5月 10日

女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	○
	第4の(2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

名称	株式会社HAPPY FARM plus R	
所在地	岡山県真庭市下方362	
代表者	奥村龍次	
主な組織の事業内容(注)	事業内容：露地野菜の生産及び販売 イチゴハウス栽培・果樹生産販売 従業員数：14名(うち女性10名) 生産規模：9ha(露地：ブロッコリー・キャベツ・白菜・ナス・ピーマン等8ha ハウス：いちご5a 果樹：1ha 農業関連事業：野菜・果樹の買取販売 子育て中の女性の急な休みなども柔軟に対応している 土日祝日の自由な出勤体制	女性農業者の 人数：10人

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制

<ul style="list-style-type: none">・真庭市役所：地域農業者や新規就農者募集事業など市内での活動などの情報交換・地域学校(教育委員会)：新卒者の求人・農の授業などの情報発信 <p>〈株式会社HAPPY FARM plus R〉</p> <ul style="list-style-type: none">① 女性が働きやすい環境の整備を実施② 環境の整備を踏まえた求人 真庭市とのタイアップ③ 地域事業など女性の関連事業の受入れ <ul style="list-style-type: none">・専門家：社会保険労務士 勤怠管理の相談
--

(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画(実績)

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題 (注)

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】
 今後、野菜や果樹の生産拡大、飲食店や加工品の販売を取り入れ、主は地元高校卒業生の雇用場所にしたいのと、子供がいる世代の女性パートの雇用を増やしていきたい。この地域であり女性が農業をする方が少なく、個人での参画はしにくい状況である。農業への個人参入としては、初期投資や販売先の確保などハードルが高い業種と考える。

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性 (既存の施設等の利用状況を含む)】
 現在の出荷作業場は圃場から10分から15分と遠く、また仮設トイレ (男女共用1基) しかないので、圃場作業の方は利用できず、出荷作業の方も我慢して利用している。この遠方作業とできる限りの野菜の出荷作業の移動も見越し、計画地への男女別トイレの確保が必要である。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】
 農業はトイレなどの環境がないことも含め、参入しにくい業種のため、改善を進めていく必要がある。

個人の活躍の場の発掘 (無理のない別作業を追求し、活躍の場を提供する)

(注) (2)、(3) の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画 (実績)

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他						
	区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する女性農業者 (注2) の人数	事業費 (千円) 国庫補助金	備考
②男女別トイレ	R5. 10	イチゴハウス横 (500㎡)	2 (男女各1)	10人	2,604	2,500	
④休憩スペース	R5. 10		1	10人	983	500	
計					3,587	3,000	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事のものとする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する女性農業者の人数	事業費 (千円)		備考
						国庫補助金	
計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>SNSでの周知（イベント・活動状況及び募集）随時 地元高校への募集啓発 各学校1回</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>株式会社HAPPY FARM plus Rでは、起業当初1.7haから始まり4年で8haまで露地野菜を拡大、今年よりイチゴ5aと果樹30aの事業展開を行っている。今後さらに6次化、飲食店などの早期展開を行う予定のため、年間1～2名を5年間は雇用したいと考えている</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p>	
4月	ハローワークへの求人情報の掲載 3回（4～12月）	<p>【目標】</p> <p>採用面接3件 農場体験10件 料理教室5件</p>
7月	女性向け農業体験の開催 3回	
12月	地元高校への就職案内 1回	
	イチゴを使った料理教室 1回	
5月	環境（ハード・ソフト）に向けた検討会 1回	
6月	社労士へソフト面での相談 1回	

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	1	人
	事業実施翌年度	2	人
	合計	3	人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）			
自営農業就業者 人、雇用就農者 1人、アルバイト等 2人			

（注）事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

（参考）

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画

(第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)

【事業実施年度】令和5年

(取組予定業務) 露地野菜の農地拡大に伴い生産・収穫・出荷業務

(採用時期) 令和5年4月

(人数) 1人

【事業実施翌年度】令和6年

(取組予定業務) 果樹の生産・収穫・出荷業務

(採用時期) 令和6年4月

(人数) 2人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。